

事業評価シート一覧

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
140010	1	政策調査機関等年会費	秘書課
140010	2	市長会負担金	秘書課
140020	1	主要事業啓発新聞等広告料	広報広聴課
140020	2	市政モニター事業	広報広聴課
140020	3	最適な広報媒体の活用(SNS等)	広報広聴課
140020	4	くらしのガイドの発行	広報広聴課
140020	5	広報ぎふの発行	広報広聴課
140020	6	ふるさと納税を活用したシティプロモーション事業	広報広聴課
140020	7	名古屋圏フリーペーパー広告	広報広聴課
140020	8	デジタル広告(インスタグラム広告・インターネット広告)	広報広聴課
140020	9	「エトコタント岐阜市」冊子・ホームページ制作	広報広聴課
140020	10	関係人口拡大プロモーション・大使を活用したSNS発信事業	広報広聴課
140020	11	市政テレビ番組制作	広報広聴課
140020	12	市政ラジオ番組制作	広報広聴課
140020	13	プロ野球スポンサーゲーム「岐阜市デー」	広報広聴課

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140010 _ 001

【1.基本情報】

事業名	政策調査機関等年会費					
担当部名	市長公室		担当課名	秘書課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	岐阜新聞・岐阜放送懇談会地方行財政調査会	
開始・終了年度	昭和	46	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜・西濃地区の政治、経済、文化、社会の発展に資する 国際・中央・地方の情報を的確、敏速に収集、提供する					
内容 (手段・手法など)	講演会の開催、内外情勢資料等の配付 東海地方における地方行財政に関する研修					
事業の 対象	何を	年会費				
	誰に	岐阜新聞・岐阜放送懇談会及び地方行財政調査会				
	どのくらい	384,000円(令和5年度予算額)				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	65	2	64	2	64	2
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	65	2	64	2	64	2

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	地方行財政懇談会年会費	264	264	264
	岐阜新聞・岐阜放送 懇談会年会費	120	120	120
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		384	384	384

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	449	448	448

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	449	448	448

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	406,407	402,965	401,294
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1	1	1

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	負担金支出額		単位	千円
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	384	384	384	384
実績値	384	384	384	384

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	単位		-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	-	-	-
実績値	-	-	-
達成状況			

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	国際・中央・地方の情報を収集するためのツールは、以前に比較してインターネットをはじめとしたデジタル媒体を利用する機会も増えているため、このような政策調査経費についても一部見直しも考えられるが、並行して調査機関による情報収集の利用も必要。 市として必要。 類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	懇談会への参加等により、市政に必要な情報が得られる。 ない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	国、県、市間の広域的な情報の共有が得られる。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	様々な分野の情報を収集することは必要であり、適正である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	政策形成や円滑な行政運営に必要である。 年会費の金額については岐阜市で決められるものではない。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140010 _ 002

【1.基本情報】

事業名	市長会負担金					
担当部名	市長公室		担当課名	秘書課		
実施方法	補助等		補助等の種類	その他補助金	実施主体	全国市長会 岐阜県市長会
開始・終了年度	昭和	5	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	全国市長会会則 岐阜県市長会会則

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	全国各都市間の連絡協調 市政の円滑なる運営と進展 地方行財政対策の推進					
内容 (手段・手法など)	諸会議の開催 都市政策の重要事項についての調査研究及び審議					
事業の 対象	何を	市長会分担金				
	誰に	全国市長会、岐阜県市長会				
	どのくらい	3,876,300円(令和5年度予算額)				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	65	2	64	2	64	2
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	65	2	64	2	64	2

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		3,648	2,865	3,761
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	全国市長会	1,595	1,595	1,595
	岐阜県市長会	2,053	1,270	2,166
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		3,648	2,865	3,761

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	3,713	2,929	3,825

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	3,713	2,929	3,825

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	406,407	402,965	401,294
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	9	7	10

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	負担金支出額		単位	千円
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	3,648	2,865	3,761	
実績値	3,648	2,865	3,761	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	単位		-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	-	-	-
実績値	-	-	-
達成状況			

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	市政に関し中央地方と連絡調整を行うことは、市政の円滑な運営と進展に資するものである。 全国の市長及び特別区の区長で組織する団体である。 類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	全国各都市間の連携で効果的に業務を遂行している。 ない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	地方から国への要望書の提出、自治体間の協力体制の構築、諸問題に対する研究活動等により地方自治に有益な結果を導いている。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	全国各市が協調し、有意義に運営されている組織である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	政策形成や円滑な行政運営に必要である。 負担金の金額については岐阜市で決められるものではない。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 001

【1.基本情報】

事業名	主要事業啓発新聞等広告料					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	20	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	新聞やテレビ放送、雑誌等のメディアの有料広告枠を活用し、岐阜市の観光情報や市政情報などを広く市民や市外に対してPRし、岐阜市の認知度向上を図る。					
内容 (手段・手法など)	新聞、テレビ放送、雑誌等の有料広告枠に、岐阜市の観光情報や市政情報などを掲載。					
事業の 対象	何を	岐阜市の観光情報や市政情報を掲載した新聞、テレビ放送、雑誌等の有料広告				
	誰に	市民ほか				
	どのくらい	年10~15件程度				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	840	26	827	26	837	26
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	840	26	827	26	837	26

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		1,053	1,257	1,223
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	新聞広告	778	982	948
	テレビ	165	165	165
	雑誌	110	110	110
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,053	1,257	1,223

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	1,893	2,084	2,060

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	1,893	2,084	2,060

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	読者等	読者等	読者等
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	0

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	広告掲載件数		単位	件
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	8	10	13	
実績値	8	13	14	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名			単位	-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	
達成状況				

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	市政情報等を外部に広報する手段として、広告の掲載は重要なもののひとつである。 岐阜市をPRする広告であり、市が事業を担うことが適正である。 市政全体を取り扱う広告事業については類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	様々な媒体に廉価で掲載しているが、更なるコスト縮減に努める。 各種媒体を利用し岐阜市の情報を発信するものであり、岐阜市が実施することが効率的である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	新聞等、市民等が日常目にすることの多い媒体を利用することで、広く市民等に対し市政情報等をPRしている。今後は、その購読層や掲載紙面の構成等を精査した上で、より受け手に伝わる広告内容の作成に努める。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	各種媒体を利用し、広く市民等に市政情報等を発信するよう努めている。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	拡充	市政情報等について広く知らしめるため必要な事業である。今後も、より多くの方に市政情報等を届けるため、様々な広告媒体を活用するとともに、その購読層や掲載紙面の構成等を精査した上で、より受け手に伝わる広告内容の作成に努める。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 002

【1.基本情報】

事業名	市政モニター事業					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	23	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	市民の市政に対する意識、ニーズ等を迅速かつ効果的に把握するとともに、モニターを通じて更なる市政への関心の向上並びに市民参画意識の醸成を図る。					
内容 (手段・手法など)	市公式ホームページのアンケート入力機能を活用して、アンケート調査を実施する。					
事業の 対象	何を	市政や各事業についての市民意識や意見の調査				
	誰に	応募者(市内在住の満18歳以上・定員200人)				
	どのくらい	年間約6回				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,100	65	2,067	65	2,093	65
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,100	65	2,067	65	2,093	65

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		193	191	181
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	報償費	193	191	181
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		193	191	181

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	2,293	2,258	2,274

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	2,293	2,258	2,274

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	406,407	402,965	401,294
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	6	6	6

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	アンケート実施回数		単位	%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	6	4	4	6
実績値	6	4	4	6

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	アンケート回答率		単位	%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	90	90	90	90
実績値	90	91	91	87
達成状況	(達成)	(達成)	× (未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	広く市民の意見を聴取するための重要な手段となっている。 市の事業について意見を募る事業であり、市が事業を担うのが適切である。 類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	高	インターネットを活用することにより費用を抑制し、また回答者の手間も紙でのアンケート等に比べ省けている。 岐阜市が自らの事業について意見を募る事業であり、岐阜市が直接実施することが効率的である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	平均回答率は約9割と高く、また、幅広い年齢層(10代～80代)で様々な職業(会社員、自営業、家事、学生など)の市民の意見を抽出できている。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	広報紙及び市公式ホームページ、SNSにおいて広く公募しており、募集方法においては公平である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	幅広い年齢層・職業の市民の意見を聴取し、市政の政策・施策へ反映させるため必要な事業であり、引き続き効率的な実施に努める。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 003

【1.基本情報】

事業名	最適な広報媒体の活用(SNS等)					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	25	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	Facebook,X,LINE,YouTubeの市公式アカウントを活用し、市政に関する情報等をタイムリーに広報する。					
内容 (手段・手法など)	Facebook,X,LINE,YouTubeの市公式アカウントから情報を発信する。					
事業の対象	何を	市政に関する情報				
	誰に	市公式アカウントのフォロワー等				
	どのくらい	1日1回程度の頻度で発信				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	発信の時間帯や発信情報の統一性を図りながら、投稿数の増加を図った。					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,066	33	1,272	40	1,932	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,066	33	1,272	40	1,932	60

(2)物にかかるコスト

		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		0	0	0
	直接事業費の 主な内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目		0	0	0
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)	
	0	0	0	
計(D)=B+C		0	0	0

(3)総コスト

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	1,066	1,272	1,932

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	1,066	1,272	1,932

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	フォロワー等	フォロワー等	フォロワー等
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	0

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	記事投稿回数		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	252	252	252	
実績値	1,730	2,153	2,436	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名			単位	-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	
達成状況				

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	PC・スマートフォンが普及している現代社会において、情報を様々な ツールでタイムリーに発信することは市民のニーズに合っている。 市政情報をタイムリーかつ適切に発信するため、市が担うのが適当で ある。 類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	高	作業に従事する職員の人件費以外の費用は要しないため、費用対効果 は高い。 市民に情報を速やかに届けるため、様々なツールで情報を発信するこ とが重要であるため、適切である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	各SNSのフォロワー等に情報を届けることができた。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	高	各SNSは、誰でも利用できるため公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いて いるため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充 又は改善することが困難であり、現状のまま 事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や 縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、 事業を取りやめる	現状 維持	適切に情報を発信し、更に多くのフォロワー等の獲得を目指していく。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 004

【1.基本情報】

事業名	くらしのガイドの発行					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	昭和	52	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	市民に不便のない生活を送っていただくため、日常生活に必要な市政情報とその担当部署の情報を提供する。					
内容 (手段・手法など)	各種届出、防災、税金、福祉、子育て、教育、健康、環境などに関する情報など、日常生活に必要な市政情報とその担当部署を掲載した、「くらしのガイド」を発行している。転入者に配布するほか、公共施設に配置している。					
事業の 対象	何を	日常生活に必要な市政情報				
	誰に	市民				
	どのくらい	A4判48ページ、15,000部を発行するとともに、市ホームページに掲載。				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,938	60	1,908	60	1,932	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,938	60	1,908	60	1,932	60

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		675	699	768
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	印刷	675	699	768
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		675	699	768

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	2,613	2,607	2,700

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	132	119	101
計(F)	132	119	101

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	2,481	2,488	2,599

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	406,407	402,965	401,294
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	6	6	6

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	発行部数		単位	部/年
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	20,000	18,000	15,000	
実績値	20,000	18,000	15,000	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	単位		-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	-	-	-
実績値	-	-	-
達成状況			

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	市民が不便のない生活を送る上で、日常生活に必要な市政情報とその担当部署の情報の提供は必要である。 市政情報を発信するものであり、市が担う必要がある。 類似事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市政情報を発信するための有効な手段である。 市政情報を発信するための有効な手段である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	手にとって読むことができること、一覧性に優れていることなど、紙媒体での情報提供は幅広い世代に有効である。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	令和元年度から配布対象者を主に転入者とした。市役所庁舎、市事務所、コミュニティセンター・地区公民館など市公共施設に配置するとともに、市ホームページなどに掲載している。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民が不便のない生活を送る上で、日常生活に必要な市政情報とその担当部署の情報の提供は必要であり、紙媒体での情報提供は幅広い世代に有効である。 なお、前年度の配布見込み数を基に令和5年度は発行部数を3,000部削減した。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 005

【1.基本情報】

事業名	広報ぎふの発行					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	昭和	23	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	市民サービスの充実に加え、行政の説明責任を果たすため、日常生活に直結する税金、福祉、保健などの制度・制度変更に関する市政情報を、迅速かつ的確に市民にお知らせするとともに、市民の暮らしを豊かにするための生涯学習講座や健康講座等の情報、さらには、市の政策を推進するための文化・芸術、観光、農業、環境などの各種催し情報を提供する。					
内容 (手段・手法など)	市政情報、各種講座・催しの情報などを掲載した広報ぎふを、毎月2回、1日、15日に発行している。また、視覚に障がいのある方へ情報を提供するため、点字版と録音版を作成して希望者へ配付している。					
事業の対象	何を	市政情報、各種講座・催しの情報など				
	誰に	市民				
	どのくらい	タブロイド判130,000部、点字版150部、録音版55本をそれぞれ月2回発行。なお、市ホームページ、広報紙アプリ「マチイロ」「広報プラス」「カタログポケット」などにも掲載。				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	発行部数等について、タブロイド判 5,000部、点字版 30部、録音版 10本をそれぞれ削減。					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	20,672	640	20,352	640	20,608	640
パートタイム会計年度任用職員A	1,545	150	3,636	360	3,636	360
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	22,217	790	23,988	1,000	24,244	1,000

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		85,808	85,979	90,925
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	印刷・配布	81,707	81,878	86,851
	点字版制作	2,465	2,465	2,465
	録音版制作	1,636	1,636	1,609
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		85,808	85,979	90,925

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	108,025	109,967	115,169

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	1,169	1,163	1,079
県支出金	622	599	540
市債	0	0	0
使用料・手数料	2,355	2,364	2,743
その他	3,691	4,135	5,205
計(F)	7,837	8,261	9,567

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	100,188	101,706	105,602

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民	市民	市民
受益者数	406,407	402,965	401,294
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	247	252	263

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	発行部数		単位	部/月
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	270,000	270,000	260,000	
実績値	270,000	270,000	260,000	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	市政情報の迅速かつ的確な提供		単位	-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	
達成状況				

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	市民サービスの充実に加え、行政の説明責任を果たす上で、日常生活に直結する市政情報等の提供は必要である。 市政情報等を発信するものであり、市が担う必要がある。 類似の事業はない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市政情報等を発信するための有効な手段である。 手にとって読むことができること、一覧性に優れていることなどから、紙媒体での情報提供は幅広い世代に有効である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	手にとって読むことができること、一覧性に優れていることなどから、紙媒体での情報提供は幅広い世代に有効である。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	自治会加入世帯に配布するほか、市役所庁舎、市事務所、コミュニティセンター・地区公民館など市公共施設に加え、郵便局、金融機関、コンビニエンスストア(それぞれ一部店舗を除く)に配置するとともに、市ホームページ、広報紙アプリ「マチイロ」「広報プラス」「カタログポケット」などに掲載している。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市民サービスの充実に加え、行政の説明責任を果たす上で、日常生活に直結する市政情報等の提供は必要である。紙媒体での情報提供は幅広い世代に有効であり、今後も親しみやすく、読みやすい紙面となるよう努めていく。 なお、市ホームページ、広報紙アプリへの掲載状況を考慮し、コンビニ等への配置部数などを精査、令和5年度に発行部数を1号あたり5,000部削減した。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 006

【1.基本情報】

事業名	ふるさと納税を活用したシティプロモーション事業					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜市、株式会社フューチャーリンクネットワーク	
開始・終了年度	平成 27 年度 ~		年度	根拠法令・関連計画		

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	ふるさと納税制度を活用して、本市にゆかりがある特産品などに加え、市内で製造された商品やサービスなどを返礼品として贈ることで、より多くの方々に本市を知っていただくシティプロモーションを推進するため。					
内容 (手段・手法など)	ふるさと納税制度を活用し、市外在住・個人で一定額以上の寄附をいただいた方に岐阜市をPRできる特産品等を贈る。					
事業の 対象	何を	岐阜市をPRできる特産品等				
	誰に	市外在住の個人で一定額以上の寄附をされた方				
	どのくらい	市外在住の個人からの一定額以上の寄附件数				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	登録返礼品数 R5.4月:703品 R6.3月:892品					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,101	96	3,053	96	3,091	96
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,101	96	3,053	96	3,091	96

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		3,309	11,838	39,958
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	報償費	3,309	2,392	0
	委託料	0	9,223	39,202
	広告料	0	223	620
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		3,309	11,838	39,958

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	6,410	14,891	43,049

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	3,309	11,838	39,958
計(F)	3,309	11,838	39,958

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	3,101	3,053	3,091

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市外在住の個人で一定額以上の寄附をされた方	市外在住の個人で一定額以上の寄附をされた方	市外在住の個人で一定額以上の寄附をされた方
受益者数	563	1,332	4,542
受益者負担額(千円)	一定でない	一定でない	一定でない
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト(円、一般財源ベース)	5,508	2,292	681

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	特産品等の発送件数		単位	件
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	800	800	800	
実績値	563	1,332	4,542	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名			単位	-
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	
達成状況				

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	ふるさと納税に伴う返礼品の送付は全国的に普及している事業であり、寄附者に対するプロモーション、及び寄附者がお礼の品を求めているというニーズを考慮して必要な事業である。 市に対する寄附金に対し特産品等を贈るものであり、市が自ら事業を実施することが適正である。 ない。
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	毎年岐阜市に寄附を行っていただく岐阜市のファンといえる方も出てきており、受益者(寄附者)に対して直接岐阜市の魅力をPRできる手段であるため、費用対効果は高いといえる。 令和4年度から、返礼品の調達や拡充に関する業務等を民間に委託しており、寄附件数の増加に伴う返礼品の調達も効率的に実施できている。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	特産品等の送付件数は前年度と比べて増加しており、より多くの寄附者に対し岐阜市をPRできている。 返礼品に係る寄附実績 令和 4年度: 1,332件(対前年比: 237%) 令和 5年度: 4,542件(対前年比: 341%)
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	寄附額に応じて特産品等を選択することができ、適正であると考え
【総合評価】 ・拡充: 目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持: 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善: 目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止: 実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	今後も同様に、返礼品の調達や拡充に関する業務等について外部委託を行い、これまで以上に岐阜市ならではの魅力的な返礼品をさらに追加し、寄附件数の増加を図り、市の認知度向上や交流人口の増加を図っていく。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 007

【1.基本情報】

事業名	名古屋圏フリーペーパー広告					
担当部名	市長公室		担当課名		広報広聴課	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	株式会社中広	
開始・終了年度	令和	元	年度	～	年度	根拠法令・関連計画
				岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	名古屋都市圏で居住・生活している若年層や子育て世代に向けて、住民に身近なフリーペーパーを活用したシティプロモーションを行い、認知度の向上や交流人口及び定住人口の増加を図る。					
内容 (手段・手法など)	名古屋圏に配布されるフリーペーパーに岐阜城、鶯飼など地域資源の魅力や、教育、子育てなどの取組み、更には住環境の良さなどをPRする広告を掲出する。					
事業の 対象	何を	地域資源の魅力や、教育、子育てなどの取組み、更には住環境の良さなどをPRする広告を				
	誰に	名古屋都市圏の居住者に				
	どのくらい	一宮市・稲沢市(21万部×2回) くれよん 春日井市(11万部×2回) はるる				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	名古屋フリモへの掲載を中止					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	969	30	954	30	966	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	969	30	954	30	966	30

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		2,999	2,999	2,198
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	広告料	2,999	2,999	2,198
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,999	2,999	2,198

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	3,968	3,953	3,164

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	1,499	1,499	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	1,499	1,499	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	2,469	2,454	3,164

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	名古屋市、一宮市、稲沢市などの居住者	名古屋市、一宮市、稲沢市などの居住者	一宮市、稲沢市などの居住者
受益者数	452,400	812,800	645,200
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト(円、一般財源ベース)	5	3	5

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	フリーペーパーへの掲載回数			単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
目標値	8	6	4	6	4
実績値	8	6	4	6	4

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	読者が「エエトコタント」HPを閲覧した回数			単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
目標値	2,000	2,000	1,000	2,000	1,000
実績値	463	1,268	961	1,268	961
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	将来にわたり持続可能な都市経営を行っていくため、「交流人口の拡大」、「定住人口の拡大」を目指し、ターゲットとなる名古屋都市圏在住の20~30代、子育て世代に、本市の話題スポッポットや教育、子育てなどの取り組み、住環境の良さなどをPRすることは必要である。 市の魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある。 類似事業なし
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	費用対効果を考え、岐阜市近郊の愛知県内の都市に絞って広告記事を掲載している。 自治体間競争であるため広域連携にはそぐわないが、民間との連携や、市民協働で推進していくことも検討する必要がある。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	フリーペーパーに掲載したQRコードから、エエトコタントHPに961回誘導・閲覧され、岐阜市の魅力を発信できた。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	低	名古屋都市圏在住者への情報発信であり、市民が直接情報を得られるものではないが、その目的である「交流人口の増加」、「定住人口の増加」は、まちの活力を維持することに繋がるものであるため適正である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	改善	掲載する情報の内容を精査するとともに、最も効果的・効率的な媒体や掲載時期を研究し、情報発信を行う必要がある。 ・掲載媒体：一宮・稲沢版FP、春日井版FP(令和5年度) ・掲載回数：年2回×2地区(令和5年度)

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 008

【1.基本情報】

事業名	デジタル広告(Instagram広告・インターネット広告)					
担当部名	市長公室		担当課名		広報広聴課	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	Instagram広告 株式会社中広、インターネット広告(検索連動型)、株式会社読売エージェンシー-東海、インターネット広告(位置情報連動型)、株式会社読売エージェンシー-東海	
開始・終了年度	令和	元	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	【Instagram広告】愛知県と岐阜県(岐阜市を除く)の20~30代を対象として、Instagram広告を活用し、岐阜市の魅力を発信することで市の認知度向上と交流人口の増加を図る。【インターネット広告(検索連動型)】愛知県と岐阜県(岐阜市を除く)の20~30代を対象として、パソコンやスマートフォンでユーザーが求める情報と連動して表示されるインターネット広告を活用し、本市への定住人口を増加させるために情報発信を行う。【インターネット広告(位置情報連動型)】愛知県在住の20~30代を対象として、位置情報と連動して表示されるインターネット広告を活用し、本市への交流人口を増加させるために情報発信を行う。					
内容 (手段・手法など)	【Instagram広告】過去のいいね!履歴やユーザーの興味関心がある項目をもとに、岐阜市に興味がある人などに対して、バナーで広告(リンク)を配信する。広告をクリックしたリンク先は、「エエトコト岐阜市」の「トップ」ページとし、岐阜市の魅力を発信する。【インターネット広告(検索連動型)】過去の検索履歴や閲覧したコンテンツをもとに、住居を探している人、移住を検討している人などに対して、Yahoo!サービス内の広告枠を使い、バナーで広告(リンク)を配信する。広告をクリックしたリンク先は、「エエトコト岐阜市」の「暮らし」ページとし、岐阜市の子育て、教育、医療環境などの魅力を発信する。【インターネット広告(位置情報連動型)】過去に岐阜市(岐阜駅、岐阜城など)に訪れた履歴がある人や、名古屋圏(ナゴヤドーム)に会場履歴がある人に、バナーで広告(リンク)を配信する。広告をクリックしたリンク先は、「エエトコト岐阜市」の「トップ」ページとし、岐阜市の魅力を発信する。					
事業の対象	何を	岐阜市の魅力				
	誰に	【Instagram広告】岐阜市に興味がある名古屋都市圏在住の20~30代を対象に 【インターネット広告(検索連動型)】移住に興味がある名古屋都市圏在住の20~30代を対象に 【インターネット広告(位置情報連動型)】過去に岐阜市や名古屋圏(ナゴヤドーム)に会場履歴がある人に				
	どのくらい	【Instagram広告】R5年7月の2か月間で、アクセス数4,000回 【インターネット広告(検索連動型)】R5年12月~R6年3月の4か月間で、計4,000回 【インターネット広告(位置情報連動型)】R5年9月~R5年10月の2か月間で、計4,000回				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	【インターネット広告(位置情報連動型)】の追加					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	323	10	636	20	644	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	323	10	636	20	644	20

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		330	589	946
直接事業費の主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	広告料	330	589	946
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		330	589	946

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	653	1,225	1,590

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	293	473
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	293	473

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	653	932	1,117

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	移住に興味がある名古屋都市圏在住の方	【インターネット広告】移住に興味がある名古屋都市圏在住の方 【Instagram広告】愛知県、岐阜県（岐阜市を除く）20代～30代	【Instagram広告（検索連動型）】愛知県、岐阜県（岐阜市を除く）20代～30代 【インターネット広告（検索連動型）】移住に興味がある名古屋都市圏在住の方 【Instagram広告（位置情報連動型）】岐阜市に来訪履歴がある方
受益者数	5,629	5,225/5,286	4,034/3,108/4,461
受益者負担額（千円）	0	0	0
受益者負担率（%）	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト （円、一般財源ベース）	116	90	96

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	バナー広告表示回数		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	8,000,000	8,000,000/2,000,000	2,000,000/11,000,000/11,000,000	
実績値	9,905,484	6,072,935/985,229	339,161/5,102,510/873,077	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	単位		回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値	5,000	5,000/2,000	4,000/4,000/4,000
実績値	5,629	5,225/5,286	4,034/3,108/4,461
達成状況	（達成）	（達成）	×（未達成）

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか（民間・国・県） 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	持続可能な岐阜市を実現するために、「交流人口」と「定住人口」の増加に向けた情報発信を行うことは重要な取り組みである。 市の魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある。 類似事業なし
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか （広域・民間活用・市民協働など） 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	広告クリック数は11,603回、1人当たりの広告費換算は約96円であり、効率的に運用できている。 自治体間競争であるため広域連携にそぐわず、また、民間活用や市民協働も困難である。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	【Instagram広告】ユーザーの興味関心に連動した広告を配信することで、岐阜市に興味がある人に市の魅力を発信できているといえるため有効である。 【インターネット広告（検索連動型）】検索連動型広告を配信することで、情報を必要とする人に岐阜市の魅力を発信できているといえるため有効である。 【インターネット広告（位置情報連動型）】位置情報連動型広告を配信することで、岐阜市に訪れるきっかけがある人に岐阜市の魅力を発信できているといえるため有効である。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	主に名古屋都市圏在住者への情報発信であり、市民が直接情報を得られるものではないが、その目的である「定住人口の増加」と「交流人口の増加」は、まちの活力を維持することに繋がるものであり、受益者負担として適正である。
（総合評価） ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	改善	サーチキーワード等の見直しやバナーの内容を検討し、岐阜市の魅力をさらに多くの人に知ってもらい、「定住人口の増加」と「交流人口の増加」を図っていく。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 009

【1.基本情報】

事業名	「エエトコタント岐阜市」冊子・ホームページ制作					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	ミュキデザイン/西濃印刷	
開始・終了年度	平成	19	年度	～	年度	根拠法令・関連計画 岐阜市シティプロモーション戦略

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜市の認知度の向上、交流人口、定住人口の増加およびシビックプライドを醸成するため、本市の魅力を冊子およびホームページに集約し、発信する。こうした情報発信を通じて本市への来訪者を増やすことで、まちのにぎわいを創出し、地域活力の維持・発展へとつなげる。	
内容 (手段・手法など)	岐阜市の魅力をシティプロモーション冊子にまとめるとともに、WEB版も活用して広く本市の魅力情報を発信する。	
事業の対象	何を	岐阜市の魅力を
	誰に	岐阜市民および名古屋都市圏在住者に
	どのくらい	冊子「エエトコタント岐阜市」25,000部、WEB版ホームページ閲覧数20万件以上
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	令和5年度から令和7年度まで3カ年の冊子・ホームページ制作者を選定するプロポーザル審査を実施。令和5年12月に、冊子及びHPを刷新。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,718	208	6,614	208	6,698	208
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,718	208	6,614	208	6,698	208

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	印刷製本費	2,695	2,590	2,860
	冊子・ウェブデザイン費	4,187	4,186	6,644
	配架広告料	0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		6,944	7,588	9,504

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	13,662	14,202	16,202

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	253	253	253
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	253	253	253

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	13,409	13,949	15,949

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	冊子を手にとった人、ウェブページを閲覧した人など	冊子を手にとった人、ウェブページを閲覧した人など	冊子を手にとった人、ウェブページを閲覧した人など
受益者数	247,557	271,511	285,771
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	54	51	56

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	冊子作成部数		単位	部
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	35,000	35,000	25,000	
実績値	35,000	35,000	25,000	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	認知度(「エエトコタント」ウェブページビュー)		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	300,000	300,000	250,000	
実績値	212,557	236,511	260,771	
達成状況	× (未達成)		× (未達成)	
			(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	高	まちの賑わいを生み出し、持続可能な岐阜市を実現するために、シ ティプロモーションを推進することは重要な取組である。 市の魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある。 類似事業無し
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	HPにおける職員の操作性を向上することにより、制作保守管理費を削 減。(令和4年度:1,496,000円 令和6年度:900,000円) 令和5年度 はリニューアルを含むため、3,544,000円 自治体間競争であるため広域連携にはそぐわないが、プロモーション の展開については、民間活用、市民協働の「オール岐阜市」で推進し ていくことができる。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	継続して20万以上の人に岐阜市の魅力を発信できていると言えるた め、有効である。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	高	冊子については、希望者が手に取れるよう、市有施設や集客施設等で 配布している。また、ウェブページに関しては、誰もが閲覧可能となっ ており、公平である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いて いるため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充 又は改善することが困難であり、現状のまま 事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や 縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、 事業を取りやめる	改善	市HPからウェブ版「エエトコタント岐阜市」への導線を設けるなど、更なる PV数向上を図っていく。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 010

【1.基本情報】

事業名	関係人口拡大プロモーション・大使を活用したSNS発信事業					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和 2 年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション		

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	発信力に優れた市プロモーション大使を活用して、SNS(Facebook、twitter、LINE)において市の魅力情報を発信することで、認知度の向上、交流人口や定住人口の増加、シビックプライドの醸成を図る。					
内容 (手段・手法など)	永田薫(MAG!C PRINCE)市の魅力情報を発信する記事を執筆してもらい、市公式SNS(Facebook、LINE、twitter)に写真とともに掲載することで、SNSの閲覧者及びフォロワー等の増加を図る。					
事業の対象	何を	岐阜市の情報				
	誰に	東海圏在住の20代・30代、名古屋都市圏在住の第一子が未就学の子育て世代、市内在住の30歳未満				
	どのくらい	市公式フェイスブックのフォロワー数6,000人以上、市公式ツイッターのフォロワー数3,000人以上				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	特に無し					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,326	72	2,290	72	2,318	72
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,326	72	2,290	72	2,318	72

(2)物にかかるコスト

		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		132	132	132
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	委託料	132	132	132
	消耗品費	0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		132	132	132

(3)総コスト

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	2,458	2,422	2,450

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	66	66	66
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	66	66	66

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	2,392	2,356	2,384

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	フェイスブック・ツイッターのフォロワー数	フェイスブック・ツイッターのフォロワー数	フェイスブック・ツイッターのフォロワー数
受益者数	8,821	9,636	10,185
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト(円、一般財源ベース)	271	244	234

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	プロモーション大使による記事投稿数		単位	件
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	24	24	24	
実績値	24	24	24	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	フェイスブック・ツイッターのフォロワー数		単位	件
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	10,000	10,000	10,000	
実績値	8,821	9,636	10,185	
達成状況	× (未達成)		× (未達成)	
			(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	まちの賑わいを生み出し、持続可能な岐阜市を実現するために、シティプロモーションを推進することは重要な取組である。 市の魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある。 プロモーション大使の永田薫(MAG!C PRINCE)氏に執筆してもらいSNSによる情報発信を行う事業は他にはなく、統廃合はできない
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	経費は約13万円で10,185人のフォロワー1人当たりのコストは、約13円であり、効率的に運用できている。 プロモーションの展開については、民間活用、市民協働の「オール岐阜市」で推進している。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	令和4年度のフォロワー数から、549人増加しており有効と言える。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	SNSをフォローした人に情報を届けることができるため、公平である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	改善	掲載する情報の内容を精査するとともに、最も効果的・効率的な手法を研究し、情報発信を行う必要がある。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 011

【1.基本情報】

事業名	市政テレビ番組制作					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜放送、CCN	
開始・終了年度	昭和 44 年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション		

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜市に住み、活躍する「人」にフォーカスした番組や、市の魅力や取組みを市民に伝える番組を制作放送することで、本市に住み続けたい、岐阜市民であることを誇りに感じるという「シビックプライドの醸成」を図る。					
内容 (手段・手法など)	生活に密着した市政情報や市民活動およびイベント情報などを紹介する番組を制作し、テレビ放映およびインターネット発信する。					
事業の 対象	何を	生活に密着した市政情報や市民活動およびイベント情報を				
	誰に	市民及び視聴可能エリア内の住民に				
	どのくらい	ぎふチャン・あなたの街から岐阜市(4月~12月毎週金曜日、1月~3月 月2回 計42回)・市議会提案説明(1回) CCN・ぎふっCiao(年3本、1本につき放送回数8回)				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	ぎふチャン 制作・放送回数 48本 42本 CCN 制作・放送回数 8本 3本					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	8,075	250	7,950	250	8,050	250
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	8,075	250	7,950	250	8,050	250

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	岐阜放送	24,039	24,671	21,040
	CCN	1,100	1,100	825
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		25,139	25,771	21,865

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	33,214	33,721	29,915

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	33,214	33,721	29,915

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民並びに視聴可能エリア内の住民	市民並びに視聴可能エリア内の住民	市民並びに視聴可能エリア内の住民
受益者数	2,000,000	2,000,000	2,000,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	17	17	15

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	ぎふチャン(あな街)、CCN(ぎふっCiao)放送回数		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	80	80	80	
実績値	80	80	80	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	YouTube平均再生回数		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	1,500以上	1,500以上	1,500以上	
実績値	588	790	669	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統合はできるか 【1】【2】から	中	市政情報や市民活動および地域の話題などを視覚的に判りやすく伝えることは、シビックプライドの醸成の観点からも有効である。 岐阜市政に関する情報を発信しており、民間では担い手がない。 市内のテレビ放送局を活用する事業は他にはなく統合はできない
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	県内全域をカバーしており、さらに、放送後にYouTubeでいつでも視聴できるようにするなど効率的な番組制作をおこなっている。 岐阜市に本社を有するテレビ局は、ぎふチャン、CCNの2社しかなく、他に効率的な方法はない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	市政情報の他、市内で開催されるイベントや市民活動をテレビを含めた様々な媒体で紹介することでより多くの市民に周知を図ることができる。引き続き、番組を見てもらえるような工夫(番組内容、他媒体によるPRなど)を行っていく。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	市民および視聴可能エリアの住民は誰でも視聴できるため、公平である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	改善	・令和元年度に内容、放送日時を改善済みである。 放送内容： 岐阜放送番組について、視聴率向上のため、一部番組の出演者を本市出身の著名人に変更 放送日時： CCN番組について、視聴率向上のため、平日週2日放送であったものをうち1日を休日放送にし、放送時間を人気番組の直後に変更 ・令和5年度には、制作本数及び放送回数を減少し、経費削減に努めた。 岐阜放送：48本 42本 CCN : 4本 3本

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 012

【1.基本情報】

事業名	市政ラジオ番組制作					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜放送、FMわっち	
開始・終了年度	昭和 37 年度 ~	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション		

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	生活に密着した市政情報や市民活動およびイベント情報などを分かりやすく伝え、シビックプライドの醸成を図るとともに、交流人口の増加を図る。					
内容 (手段・手法など)	生活に密着した市政情報やイベントの案内などを放送する。					
事業の 対象	何を	生活に密着した市政情報、イベント案内など				
	誰に	市民をはじめとする電波受信可能エリアの住民に				
	どのくらい	ぎふちゃん 「岐阜市！元気インフォメーション」：毎週火、金 9:40～9:45 FMわっち 「とっておき岐阜情報 聴いてミント」：毎週月、火、水 12:50～12:55 1月～3月は月、火のみ放送				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)	ぎふちゃん 岐阜市！元気インフォメーション(208回) FMわっち 聴いてミント(137回)					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,359	104	3,307	104	3,349	104
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,359	104	3,307	104	3,349	104

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		10,168	9,964	9,964
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	岐阜放送	7,974	7,870	7,870
	FMわっち	2,194	2,095	2,095
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		10,168	9,964	9,964

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	13,527	13,271	13,313

【4.収入】

収入内訳	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
国庫支出金	66	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	66	0	0

【5.収支】

市負担額一般 財源(E - F)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	13,461	13,271	13,313

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者	市民並びに視聴可能エリア内の住民	市民並びに視聴可能エリア内の住民	市民並びに視聴可能エリア内の住民
受益者数	2,000,000	2,000,000	2,000,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	7	90	96

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	ぎふチャン、FMわっち放送回数		単位	回
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	926	926	926	345
実績値	926	926	926	345

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	ぎふチャン、FMわっち放送時間		単位	分
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	6,784	6,784	6,784	2,136
実績値	6,784	6,784	6,784	2,136
達成状況	(達成)	(達成)	(達成)	(達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	市民の生活利便性の向上や余暇を楽しむイベント情報などを生活に 身近なラジオを活用して紹介することは、シビックプライドの醸成の観 点からも有効である。 岐阜市政に関する情報を発信しており、民間では担い手がない。 類似事業無し
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	県内全域をカバーしており、さらに、放送後にもアプリの「radiko(ラジ コ)」で聴取できる(ぎふチャンのみ)など、効率的な番組制作を行って いる。 岐阜市に本社を有するラジオ局は、ぎふチャン、FMわっちの2社しか なく、他に効率的な方法はない。番組作りにおいて市民協働の手法を 取り入れることはできる。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	高	放送回数を今までの倍(朝と夕方2回放送)することで、番組聴取者 の拡大を図ることができた。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	市民および聴取可能エリアの住民は誰でも聴取できるため、公平であ る。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いて いるため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充 又は改善することが困難であり、現状のまま 事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や 縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、 事業を取りやめる	改善	ラジオを情報源としている市民も一定数おり、情報発信の多重化のひ とつとして必要な事業である。しかしながら、聴取率を測定しておらず、 市政ラジオ番組が十分に認知されているとはいえないため、SNS等の 他媒体を活用して周知を図っていく必要がある。

事業評価シート(令和5年度事業評価用)

番号 0140020 _ 013

【1.基本情報】

事業名	プロ野球スポンサーゲーム「岐阜市デー」					
担当部名	市長公室		担当課名	広報広聴課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和	5	年度～	年度	根拠法令・関連計画 岐阜市シティプロモーション	

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	名古屋都市圏に向けたシティプロモーションとして、集客力が高いイベントで本市の魅力を訴求することにより、本市の知名度向上および観光客など外部からの訪問者数を増やすことによる交流人口の増加を図る。					
内容 (手段・手法など)	ナゴヤドームで開催される中日ドラゴンズ公式戦のゲームスポンサーとなり、来場者に対し、様々な媒体を通して岐阜市の魅力を発信する。					
事業の 対象	何を	岐阜市の魅力を				
	誰に	中日ドラゴンズ公式戦「岐阜市デー」の来場者(33,180人)				
	どのくらい	PRグッズ(うちわ20,000枚)配布、場内ビジョンCM放映(15秒×5回)など				
令和5年度からの変更点 (継続事業の場合)						

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和3年度決算額		令和4年度決算額		令和5年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	3,381	105
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	3,381	105

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
直接事業費の 主な内訳		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
項目	スポンサー料	0	0	4,400
	委託料	0	0	1,969
	使用料等	0	0	249
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
計(D)=B+C		0	0	0
		0	0	6,618

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
	0	0	9,999

【4.収入】

	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	令和5年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	2,134
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	2,134

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	0	0	7,865

【6.コストバランス】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業受益者			来場者
受益者数	-	-	33,180
受益者負担額(千円)	-	-	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	237

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	ドーム来場者へのPRうちわ配布者数		単位	人
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	20,000	
実績値	-	-	20,000	

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者アンケート(岐阜市に興味を持った)		単位	%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標値	-	-	80	
実績値	-	-	88	
達成状況				(達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 目的が市民・社会のニーズに合っているか 事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) 類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか 【1】【2】から	中	集客力の高いイベントでシティプロモーションを行うことは話題性があり、来場者のみならず様々なメディアを介して多くの人々に本市の取組を発信できるため、有効である。 岐阜市政に関する魅力情報などを発信しており、民間では担い手がいない。 市の魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある
効率性 費用対効果 他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) 【1】【3】【4】【5】【6】から	中	来場者への情報発信に限らず、球団等のホームページ閲覧者や新聞購読者にもPRできるため、費用対効果は高い。 交流人口のターゲットとなる名古屋都市圏に唯一本拠地を有する球団と連携して実施している。また、広域で実施する事業には適さない。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か 【2】【7】から	中	来場者によるSNSでの発信が見受けられるなど、当日参加者以外にも情報が届けられている。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か 【2】【6】【7】から	中	主に名古屋都市圏在住者で観戦チケットを購入した人が対象となり、市民が直接対象となるものではないが、その目的である「交流人口の増加」は、まちの活力を維持することに繋がるものであり、受益者負担として適正である。
【総合評価】 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	改善	WEB版「エトコタント岐阜市」のPRのほか、市公式SNSのフォローとなることを抽選会の参加条件とすることにより、さらなる認知度の向上、交流人口の増加を図っていく。 また、「球場外PRブース」においては、試合開始後の誘客の方策を検討する。